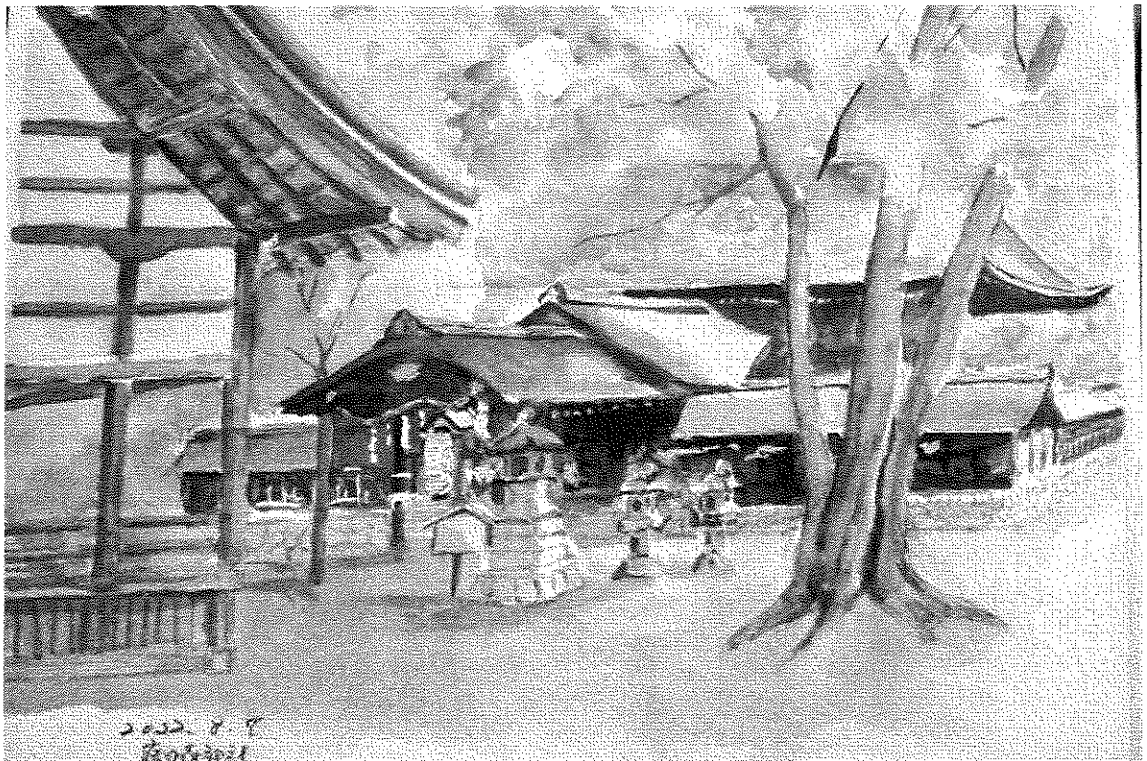


————— 主な内容 —————

- みんなで取り組む課題……………2
- 京都支部定期大会告示……………3
- 職場紹介・生活困窮者支援事業……………4
- 建交労中央本部定期大会……………5
- 建交労府本部大会・南区社保協……………6
- おしらせ、まちがいさがし……………7
- 京都の催事案内、京都駅……………8
- 行楽・東山三条から白川に沿って……………9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ……………10

発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)  
京都 事業団・高齢者部会  
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地  
Tel 075-691-1007 Fax 671-1641  
Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp  
発行日 毎月15日 一部30円  
No.318 (2022年) 9月号



氏神様 藤森神社 上林常哲

## みんなで取り組む課題

第10回支部執行委員会は8月20日に行い、13人が参加し、以下のとおり報告・討議しました。

### 1. 職場のこと、仲間のこと

○学校トイレ⇨学校の夏休み中は作業がないので、秋からの作業再開に向けて体調等の管理が不安。

○中央市場⇨引き続きコロナ対策を徹底し、感染者は発生していない。その他の職場ではコロナ感染者が散発的に発生し、対応に苦慮されていることが報告。

○今回は換気ベスト（空調作業服・ファン付作業服）について、宇治事業団、中央市場その他の現場からの今年の導入の感想が出されました。

### 2. 行事報告・情勢報告

①京都高齢期運動連絡会第29回定期総会。6月29日(金)。

②宇治高齢者事業団⇨宇治市の駐輪場指定管理者公募が実施へ。請負金額及び事業実績、付帯事業を審査。

③京都地方最低賃金審議会は最賃を31円引き上げ、1時間当たり968円と8月13日に答申。10月適用。

④後期高齢者医療の被保険者で一定以上の所得者は、医療費の窓口負担割合が10月1日から2倍へ。

### 3. 上部団体の定期大会への参加者調整

①建交労中央本部「第24回定期大会」8月27～28日。

○京都支部から松永委員長を代議員として選出。

②建交労京都府本部「第24回定期大会」9月4日(日)。

○京都支部からの代議員8名を選出。

○府本部執行委員への支部推薦は、現状通りで確認。

③建交労京都府本部女性部「第21回定期総会」

○日程変更、10月10日(月・祝)午前に開催。

④日本高齢期運動連絡会「第35回日本高齢者大会」

○分科会「全世帯型社会保障政策と高齢者の生き方と就労の課題」を京都支部が担当するよう依頼。

### 4. 京都支部定期大会の開催概要

①10月22日(土)午前9時30分から正午まで。京都高齢者会館4階ホールで開催。

②議案説明のための職場会の開催。

○京都高齢者会館 9月29日(木)と9月30日(金)の2日間。午前11時からと午後3時からの1日2回実施。

○宇治分会とシルバー西浦公園は、別途に日程調整。

③次期執行部体制は現行の執行委員を基本に調整。

④支部定期大会への代議員は、7月の各組合員数をもとに各所属事業団から選出いただくことを確認。

○次回執行委員会は、9月14日(水)午後2時より開催。

2022年9月15日

全日本建設交通一般労働組合京都支部執行委員会

## 建交労京都支部第26回定期大会・告示

建交労京都支部規約第20条、第21条により、下記の通り、第26回定期大会を開催することを告示します。大会は代議員制です。

### 記

1. 日 時：2022年10月22日（土曜日）午前9時30分～12時
  2. 会 場：京都高齢者会館4階 ふれあいホール
  3. 議 題：1号議案 2021年度活動報告、2022年度運動方針  
2号議案 2021年度会計報告、会計監査報告  
3号議案 2022年度会計予算  
支部役員を選出
  4. 代議員：大会代議員は規約第23条により、定数19人とする。選出基準は、各事業体より2022年8月末の組合費納入数で20人に1人（端数切り上げ）。下記の定数で、各事業体より選出する。  
○京都高齢者福祉事業団：11人   ○宇治高齢者事業団：3人  
○ソーシャルサービス協会ワークセンター：1人  
○ソーシャルサービス協会京都事業所：2人  
○シルバー人材センター西浦公園：1人   ○書記局：1人
- 以上

京都支部第26回定期大会選挙管理委員会

## 役員選挙公示

建交労京都支部規約第31条による選挙・投票規定に従い、下記のように行います。

1. 立候補される方は、10月21日までに所定の用紙で届け出てください
2. 選挙日時：2022年10月22日
3. 改選役員：執行委員長1名、副執行委員長2名、書記長1名、  
書記次長2名以内、執行委員12名以内、会計監査2名

# ひろば

## 職場紹介

### 生活困窮者支援

ソーシャルサービス協会  
ワークセンター 木村祐子さん

『仲間』読者の皆さんに、あまり知られていない、組合員の職場を紹介します。ソーシャルサービス協会ワークセンターが行っている「生活困窮者支援」の現場です。

失業して家賃が払えずに家を失った人、何らかの障碍を抱えて仕事ができない人、刑務所を出てきたばかりの人、アルコールや薬物依存の人、DV加害から逃げてきた人……、さまざまな課題を抱えて、行き場のない人たちが緊急に迎え入れ、落ち着き場所を探し、各々の困りごとの解決を目指すために、相談・

#### ▲自立支援センターの宿泊施設

まざまな課題を抱えて、行き場のない人たちが緊急に迎え入れ、落ち着き場所を探し、各々の困りごとの解決を目指すために、相談・

支援するのが訪問相談員です。現在4名の相談員が常勤しています。

そこから、就労して自立を目指す人が入所する施設が「自立支援センター」です。ここは就労支援だけではなく、生活のすべてを支援します。

身体・精神障碍の手帳取得や債務整理、金銭管理、病院同行など、退所後の独居生活が安定するように、あらゆる面で入所者をサポートします。施設長を含めて常勤6名の相談員ほか、職員、宿直職員3名が支援を行っています。現在、自立支援センターは2カ所の施設で、入所者を迎えています。自立して一人暮らしが始まったら、その生活を



▲コロナ禍前に実施してきた「炊き出し」

▼代わって現在実施している「食料配布」



見守る定着支援員が2名。就労訓練の場を提供する事業が「能力活用推進事業」です。常勤2名、非常勤3名の体制です。路上生活の人の洗濯支援など、衛生管理をする職員が1名います。

精神的にも肉体的にも、過酷な仕事ですが、彼らがいるから、社会的弱者といわれる人々の生命が守られています。

# 憲法を生かし、平和で公正な社会をつくろう

## 強くあたたかい労働組合運動を展開しよう



### 建交労中央 第24回定期大会

建交労中央第24回定期大会が、新潟県湯沢町で8月27、28日に開催されました。今年もコロナ禍のため、現地参加とオンラインを併用して101名が参加、京都支部から松永委員長

が参加しました。

最初に挨拶を行った角田中央執行委員長は、「コロナ禍の長期化、ロシアによるウクライナ侵略、異常円安による物価高騰は、私たちの暮らしを直撃しています。岸田政権はウクライナ危機に便乗して大軍拡と改憲を狙っています。経済政策においても『新しい資本主義』と表して期待を持たせましたが、結局は新自由主義を継承し続けています。国民の多くが疑問・反対の声をあげている中で、安倍元首相の『国葬』の閣議決定、強行。この事件の容疑者の動機をめぐって、自民党と旧統一教会との癒着問題が明らかになっています。岸田政権は、これらの問題に国民の声を聞かず迷走しています。私たち建交労はこの1年、さまざまな工夫をしながら、仲間の生活、雇用、権利を守る活動を進めてきました。今後1年間の方針を豊かにし団結をは

かる場として成功させていたいただきたい」と、あいさつされました。

廣瀬書記長の2022年度方針案の報告を報告・提起しました。

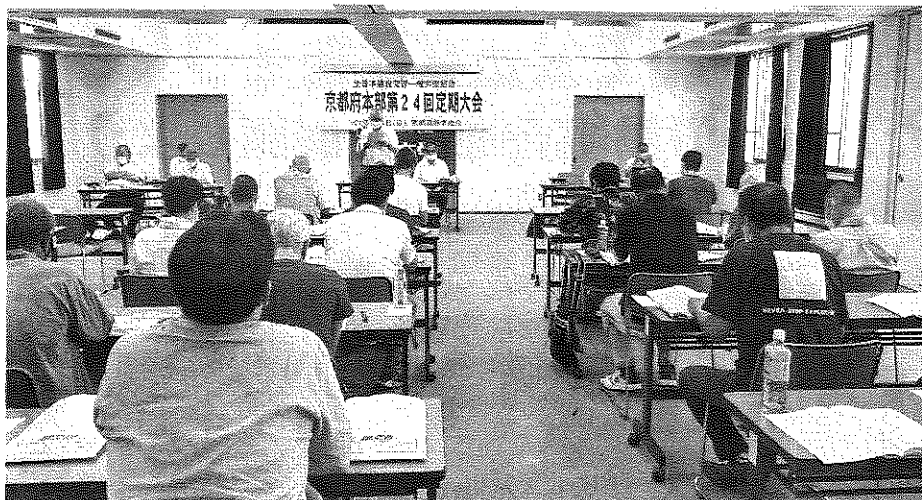
2日間、会場とオンラインで討論が行われました。トラック、ダンプ、生コン、鉄道、労災職業病、学童保育、事業団・高齢者など41名が積極的に発言しました。

最後に、廣瀬書記長が討論のまとめを行った後、運動方針案は採決されました。

役員選挙がおこなわれ、最後に大会宣言、大会スローガンを採択、「団結ガンパロウ」を三唱して2日間の大会を終えました。(松永)



▲機関紙・誌コンクール  
京都支部は優秀賞をいただきました



西から  
東から

最賃1500円、均等待遇、働くルールの確立を

建交労京都府本部 第24回定期大会

建交労京都府本部は、9月4日午前、京都高齢者会館で定期大会を開き、活動総括と運動方針を決定、新執行部を選出しました。

京都支部から代議員7名、府本部役員3名の計10名が出席しました。

決定された今年度のスローガンは、

「8時間働けば普通に暮らせる賃金をめざそう」「最低賃金は1500円、均等待遇・働くルールの確立を」「憲法9条改憲ストップ、憲法を生かす政治をつくろう」です。

ウクライナ侵略や円安で物価が高騰しており、消費税減税、公契約法制定で賃金の下限額を設定させることなど、組合員の生活を守るために、内需拡大による生活改善などが訴えられました。

## 介護保険制度の充実をめざして

南区社会保障推進協議会代表者会議

南区社会保障推進協議会は、生活と健康を守る会、吉祥院病院、民商、新日本婦人の会などと、私たちが建交労京都支部が参加して、社会保障・福祉の向上・充実を求め、制度改善に向けた区役所交渉、生活困窮者への食料支援活動、生活相談会などを行っています。

9月1日に唐橋公民館で代表者会

議が行われましたが、その前に「介護保険について」と題して、居宅支援吉祥院病院のケアマネジャー川畑さんから、制度概要の学習会が行われました。

参加者から、要支援・要介護の認定区分が突然変わり従来のサービスが受けられない事例など、制度改善の必要性の意見交流を行いました。



### お知らせ

## ウクライナ支援募金を 赤十字社に届けました

京都高齢者福祉事業団

京都高齢者福祉事業団では、ロシアのウクライナ侵略に対して、ウクライナ支援のための「募金箱」を、高齢者会館2階の受付カウンターに設置しています。

今年3月に引き続き、募金箱に入れていただいた支援金の、2回目の送金を、8月30日に日本赤十字社を通じて実施しました。

今回は、総額1万2333円となりました。ありがとうございます。

毎日のように小銭を募金箱に入れてくださったる団員もおられました。またこの金額には、支援のための「中古ライター」購入でのご協力なども含まれています。

引き続きのご支援のほど、よろしくお願いいたします。

## 建交労京都府本部 女性部第23回総会

日時：10月10日(月曜・祝日) 午前10時から昼まで

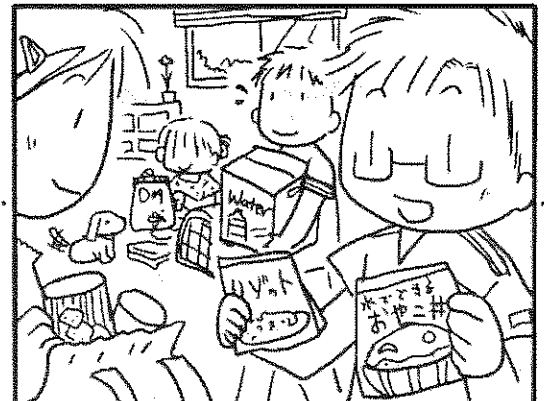
会場：京都高齢者会館4階ホール

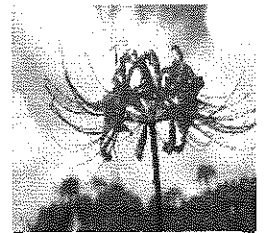
参加を希望される方は、木村さん（ワークセンター）、藤原さん（京都事業団）、京都支部書記局までご連絡ください。

★10月16日開催と案内していましたが、変更になりました。

### 9月のまちがいさがし 2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)





## 京都の催事案内

イベント予定を拾ってみました。  
主催者の都合や新型コロナウイルス対策、  
天候で、中止の場合があります。

- 9月20日(火) 彼岸入り。彼岸会／知恩院
- 9月23日(金) 秋分の日。高瀬川舟まつり／一之舟入附近
- 9月26日(月) 彼岸明け。櫛祭／安井金毘羅宮
- 9月30日(金) 秋の京都盆栽展／京都府立植物園
- 10月1日(土) ずいき祭／北野天満宮
- 10月2日(日) 宇治茶まつり／興聖寺
- 10月3日(月) 戦没者慰霊法要／智積院
- 10月8日(土) 壬生大念佛狂言／壬生寺
- 10月9日(日) 秋元神社祭(赦免地踊)／八瀬天満宮
- 10月14日(金) 鉄道の日／京都鉄道博物館
- 10月16日(日) 日向大神宮例大祭／日向大神宮
- 10月20日(木) 砥石の日・天然砥石組合／みやこめっせ
- 10月21日(金) 菊花展／京都府立植物園
- 10月22日(土) 清水焼の郷まつり／清水焼団地
- 10月26日(水) 時代祭／京都御所・平安神宮
- 10月28日(金) うなぎ祭(鰻放生大祭)／三嶋神社祈願所
- 10月29日(土) 京都アンティークフェア／パルスプラザ
- 10月29日(土) 秋の古本まつり・古本供養／百万遍知恩寺

## 私家版風物詩 Ⅱ 京都駅の変遷Ⅱ

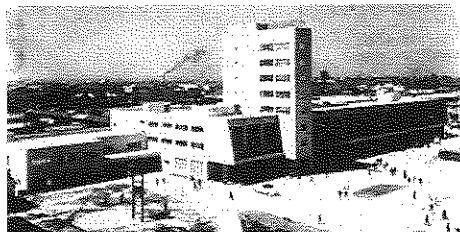
今年、1872(明治5)年10月14日(旧暦9月12日)の新橋・横浜間での日本初の鉄道開業から150年目にあたり、各地で色々と記念行事が行われます。梅小路の京都鉄道博物館でも、記念イベントが企画されます。京浜間に続く2番目が1874(明治7)年の大阪・神戸間の鉄道。以降、東に向けて建設され、明治10年に京都に達し、明治天皇を迎えて開業式。この時の駅舎は赤レンガ造2階建てでした。大正3年、大正天皇の即位式に合わせて建て替えられたが、昭和25年秋に失火で全焼。昭和27年春に急ぎ再建されたのが3代目駅舎です。

平安遷都1200年事業の一環で改築が決まったが、激しい景観論争が起こった。原広司・東大教授の設計で、平成9年落成。これが京都らしいのかいな？



▲初代京都駅 (明治10年)

▼2代目駅舎 (大正3年)



▲3代目駅舎 (昭和27年)



# 行楽

東山三条から白川沿いに四条大橋へ  
街歩き・白川の流れて涼をとる

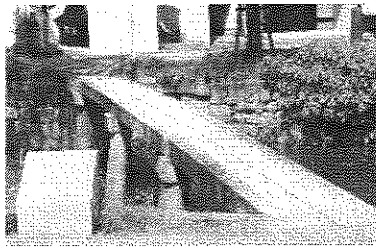
建交労京都支部OB 中村 崇

白川は、比叡山と如意ヶ嶽の間を源に、京都市動物園付近で琵琶湖疏水に入ったのち、慶流橋横から疏水と分れ、四条大橋の北で鴨川に注ぐ、全長9・3<sup>キロ</sup>の川ですが、今回はその内のわずかですが歩きました。

地下鉄東西線「東山三条」の東、白川の流れて沿って南へ。「明智光秀の塚」を過ぎて、改めて川の流れて見ると、きれいな水が流れ、石ころを敷き詰めた川底を、そよそよと水草が泳ぎ、さわやかな気持ちになります。

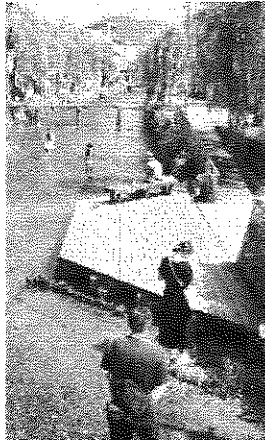
少し歩くと石板2枚をつないだ「一本橋」。比叡山の千日回峰行を終えた行者が、京の町に入る最初の橋です。知恩院前で東大路通を横切り、西に向かつて歩きます。

花見小路通から新橋通に入ると、白川沿いに並んだ古い家並みが落ち着いた祇園。町屋の雰



▲一本橋 (行者橋)

▼知恩院古門前



する木々が植えられ、晩秋の散策にいいのでは。

石畳を歩いてい

ると、カメラを持ち

ちシャッターを切

る人たちが目立って

きました。三叉路の

角にかかる巽橋、そ

して辰巳大明神。テ

レビのドラマでよく

見る場所です。最近

は、婚礼衣装で写真

を撮るのが流行なの

か、今日もカツ

プルの記念写真で賑

わっていました。巽

橋から西に少し

行くと歌人・吉井勇

の歌碑がありました。

「かにかくに

祇園はこひし寝ると

きも枕のしたを水の

ながるる」明治

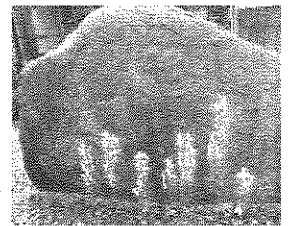
43年との解説。当

時、川の両岸は茶屋

が並び、そこで寝

ていたので「枕の

したを……」と詠



▲吉井勇の歌碑

▼祇園巽橋



ところにも戦争による被害があつたのを知りました。

石畳で木陰の道を西に歩くと川端通。鴨川の川岸に降

りて白川の水が鴨川に注ぐのを確かめて今日の街歩きは

終了。鴨川を南へ。四条大橋で出ると南西に大正時代か

らこの場所があり、共済会の忘年会で利用した「東華菜

館」、鴨川を挟んで「南座」、四条通の向かいには、こ

れも古い「レストラン菊水」です。時間は遅いのですが、

少し贅沢な昼食とビールで打ち上げをしました。



表紙 “氏神様 藤森神社”

京都の五山の送り火が雷雨をくぐり抜けて全部の展開で、感動の送り火でした。私は体の不調で苦しい数日間でしたし、関わる教室も殆ど夏休みということで、お家暮らしの日常でした。絵も静物画の方向に傾いてました。さて毎月のお参りする氏神様をまたしても絵に。……水彩画を描いてる事を頭において、出来ればドラマチックに描きたいと心して。次の絵の勉強にはなったと思ったりです。

上林常哲さんのブログより

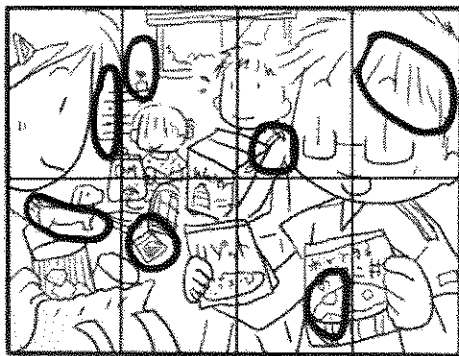
# 編 後 集 記

今月号の職場紹介は、公益財団法人ソーシャルサービス協会ワークセンターの事業内容の一つ、ホームレス等生活困窮者に対する支援事業です。▼清掃を中心とする高齢者の就労・生活上だけではなく、こういった業務で社会に貢献されている、私たちの仲間がられること、ぜひ知っていただきたい、原稿を依頼しました。ご対応、有難うございました。

## 安倍政治とは何であったか

安倍元首相が選挙演説中に銃撃され死去するという痛ましい暗殺事件が起きました。民主主義を暴力でゆるがそうとする行為は、犯行動機が如何を問わず、断じて許されるものはありません。▼しかし、8年余に及ぶ安倍内閣では、食の安全や環境問題などでの規制緩和や企業活動優先の施策で、国民の権利や安全が奪

われました。▼森友・加計学園問題では行政を私物化して便宜を与え、業務命令で公文書を改ざんした公務員が自殺するという、驚くべき事態が明らかです。▼また暗殺事件の背景として明るみに出た、自民党と世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との関係が問題になっていきます。▼かつて霊感商法が社会問題化し、今も高額献金などの被害相談が続く旧統一教会は、一般的な宗教団体ではなく「反社会的勢力」です。違法・不法行為を繰り返す団体との関係は、断ち切らねばなりません。(や)



まちがいさがしのこたえ